

# 花織まとい

## 豊穰祈る

沖縄市知花でウステーク



「知花花織」を着て五穀豊穰を祈って踊るウステーク。19日午後、沖縄市の知花公民館



【沖縄】300年以上の歴史を持つ奉納舞踊「ウステーク」

が19日、沖縄市知花であった。昨年7月に国の伝統工芸品に指定された織物「知花花織」を着た女性たちが踊った。知花の「ウステーク」は厄払いや五穀豊穰を祈り、地域の女性たちでつくる保存会が毎年旧暦8月15日に踊っている。

女性たちは知花公民館の近くにある仲大屋に保存されている獅子と一緒に集落内を歩いた。その後、公民館の広間で輪を作り、太鼓をたたいて歌い、踊った。

約30年前からウステークに参加している島袋秀子さん(89)は「私たちの先輩が残してくれたウステークを、これからも引き継がなければならぬ」と話した。知花自治会の宇良敢会長は「知花花織が国の伝統工芸品になったことで、みんなの励みになった」と語った。